

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2003-123060(P2003-123060A)  
 【公開日】平成15年4月25日(2003.4.25)  
 【出願番号】特願2002-188900(P2002-188900)  
 【国際特許分類第7版】

G 0 6 T 1/00  
 B 4 1 J 29/00  
 G 0 3 G 21/04  
 G 0 6 F 3/12  
 H 0 4 N 1/00

【F I】

G 0 6 T 1/00 4 0 0 G  
 G 0 6 F 3/12 K  
 H 0 4 N 1/00 C  
 G 0 3 G 21/00 3 9 0  
 B 4 1 J 29/00 Z  
 B 4 1 J 29/00 T

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月28日(2005.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多機能周辺機器の指スロット内に収容されるユーザの指をスキャンして、生物測定学的画像を得るステップと、

前記生物測定学的画像を生物測定学的鍵と比較するステップと、

前記生物測定学的画像と前記生物測定学的鍵との照合に基づいて、前記多機能周辺機器のユーザを認証するステップと

を含む方法。

【請求項2】

前記生物測定学的鍵の生成者が管理するファイルシステムに、各生物測定学的鍵の保存を分配するステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記生物測定学的鍵の検索を行うために、ユーザ名の入力を前記ユーザに促すステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項4】

多機能周辺機器と、

前記多機能周辺機器のスキャナ部分において画像窓に隣接する指スロットと、

前記指スロット内のユーザの指をスキャンすることにより、生物測定学的画像を取得するように構成されたデータ収集モジュールと、

前記生物測定学的画像を生物測定学的鍵と比較するように構成されたデータ評価モジュールと、

前記生物測定学的画像と前記生物測定学的鍵との照合に基づいて、前記多機能周辺機器

へのアクセスを提供するように構成された認証モジュールとを備えたシステム。

【請求項 5】

前記生物測定学的鍵の検索を分配された場所から行うために、ユーザ名を入力するようにユーザに促すデータ収集モジュールをさらに備えた請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記多機能周辺機器の権限のあるユーザに割当てられたそれぞれのワークステーションに、前記多機能周辺機器の権限のあるユーザに関する生物測定学的鍵の記憶を分配するように構成された分散生物測定学的鍵記憶域をさらに備えた請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 7】

生物測定学的鍵の記憶に基礎を置いたサーバをさらに備え、前記生物測定学的鍵を記憶するサーバが前記多機能周辺機器と通信する請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 8】

生物測定学的鍵の記憶に基礎を置いた多機能周辺機器をさらに備えた請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記ユーザの指の検出に応答して、前記多機能周辺機器の前記スキャナ部分を起動する、前記指スロットに隣接するセンサスイッチをさらに備える請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 10】

1 つ以上のプロセッサによって実行される場合に、  
多機能周辺機器のスキャナ部のカバー内において画定される指スロットのユーザの指をスキャンすることによって生物測定学的画像を取得することと、  
前記生物測定学的画像を生物測定学的鍵と比較することと、  
前記生物測定学的画像と前記生物測定学的鍵との照合に基づいて、前記多機能周辺機器の前記ユーザを認証することと  
を前記 1 つ以上のプロセッサに行わせるプロセッサ可読命令を有するプロセッサ可読媒体。